

# 全国瞬時警報システム（Jアラート）作動時の対応について

関ヶ原小学校

全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、時間的に猶予のない緊急事態の発生を国民に伝え、迅速な避難行動を促すことを目的としたシステムで、防災行政無線を自動的に起動させ、国から住民に情報を直接伝達するシステムです。伝達される情報は、弾道ミサイル情報をはじめ、緊急地震速報、気象等の特別警報など、11の情報が伝達されることになっています。

昨今、各種メディアによる報道のとおり、全国瞬時警報システム（Jアラート）によって、北朝鮮による弾道ミサイル情報が伝達される可能性を考慮しなければならない状況になってまいりました。

そこで、全国瞬時警報システム（Jアラート）で弾道ミサイル情報が配信された場合の対応について、下記のようにします。児童の安全確保を第一に考えての対応ですので、よろしくお願いいたします。

## 記

### ◆Jアラート作動時

登校前	・登校せずに、 <b>自宅で待機する。</b>
登下校中	・自宅、学校、役場、ふれあいセンター、子ども110番の家など <b>建物の中や地下道などに避難する。</b> ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登校後	・学校職員の指示に従う。

### ◆行政からの情報で安全確認ができた場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合など）

登校前	・午前7時までに安全が確認できた場合・・・平常通り授業 ・午前8時45分までに安全が確認できた場合・・・1時間後をめどに授業開始 ・午前8時45分から11時15分までに安全が確認できた場合・・・午後1時から授業開始 ・午前11時15分を過ぎてから安全が確認できた場合・・・臨時休業
登下校中	・防災行政無線等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。登校時刻については、上記「登校前」と同じ。
登校後	・学校職員の指示に従う。

### ◆何らかの被害がおよんでいる場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に落下した」場合など）

登校前	・防災行政無線等からの情報を得て、 <b>保護者の判断</b> に従って行動する。
登下校中	・ <b>防災行政無線の指示</b> に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は爆発・落下地点の風上に避難する。
登校後	・学校職員の指示に従う。

※ミサイル落下の有無、落下場所、弾頭の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集してください。

※特別な場合（始業時刻を遅らせる・臨時休業にするなど）は、学校から「**安心すぐメール**」を配信しますが、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもありますのでご了承ください。

※弾道ミサイル落下時の行動の詳細については、

「国民保護ポータルサイト（<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>）」を参照ください。

※ミサイル落下時の政府の対応状況は、

「首相官邸ホームページ（[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)）」

「Twitter アカウト 首相官邸災害・危機管理情報（@Kantei\_Saigai）」からご覧になれます。